

2016年
クイーン倶楽部だより 7月号
第161号

ERN 有限会社エコ・ライス新潟
新潟県長岡市脇川新田町字前島970-100
TEL 0258(66)0070 FAX 0258(66)0447
URL http://www.eco-rice.jp/
E-mail eco-net@nekonet.ne.jp



新潟県山田錦協議会
栽培3年目、良品質を目指す！
栽培研修を行いました

山田錦の田植えから約1ヶ月。苗の生育状況の確認を兼ねた研修会を行いました。山田錦に挑戦し始めて今年で3年目、『収量よりも品質』を目標に試行錯誤を続けていますが、今回は生長途中の苗を持ちより、淡路先生からの指導を仰ぎました。今年は天候が良いせいか過剰に生長している苗が多く、これからの水管理の方法と生育調査に目を光らせる必要があるようです。



長さや分けつ度合いを測定。同じ時期に田植えしても、田んぼの場所や肥料でまったく稲姿が異なります。



溝切りされた田んぼ

溝切りとは、田んぼに等間隔に溝を切り、排水口に溝を繋げて入排水の手助けをする作業のこと。水はけの悪い田んぼや広い田んぼでは特に重要な作業で、水管理や中干しをする際にとっても効果があります。



バイクのようにまたがって溝切り その名は【田面ライダーV3】！



中村 信也 (なかむらのぶや)

医学博士。東京家政大学家政学部栄養学科教授として教鞭をとり、「食と医療」の医療薬膳研究の第一人者として活躍中。

ドクター "N" の 私にも一言言わせて

その15

※ドクター…英語で博士の意味

やってみなければ分からない

6月23日に、英国の欧州連合(EU)に残留か離別かの国民投票が実施され、離別が決定されました。国民の半数以上が完全独立を選択したのです。私は前年のスコットランド独立投票と同様に僅差で残留とみていましたが、やっぱりそうかと納得はしました。

というのは、二年前に英国はEUから離別すると肌で感じたことがあります。ケント州のカンタベリーを訪れたとき、夜10時頃宿に到着し、空腹を覚えたので近くの店に買物に行きました。当然のようにユーロ札を出すと、ポンドしか受取れないという。これはEUだろう、どうしてとショックでした。

明朝に繁華街の大きい銀行にゆくと、両替はやっていないという。やっと2階の細々と営んでいる両替店を見つけ、ポンドを得てほっとしましたが、それにしても不思議でした。これじやEU離脱だなど実感した次第です。国民投票結果を聞いて、やっぱりそうかと納得です。何とんでも国民は強く分離を望んでいたといえます。

一方、EUと関係のない日本のニュースでは、英国はとんでもない選択をした、経済は駄目になり、失業率増加、円は急上昇、ポンド暴落としか伝わりません。なにか一つくらいいいことがあるそうですが皆無です。はては、決定直後、英国に会社をもつ日本企業のコメントとして、英国から欧州本土に移転することを検討中などと見放し意見が多数です。

この手の議論が日本では結構多いです。法成立直後からTPPで農家全滅、安保関連法案は戦争法と改名され、いよいよ戦争突入と姦しいです。

英国も今度どうなるかは誰にも分かりません。評論家は、英国はもう駄目、企業進出論外と騒ぐしかないのですが、一般大衆は冷静に静観するのが最適な選択でしょう。